



「平成28年熊本地震 復興支援セミナー」を開催  
～熊本の中小企業の復活が、熊本復興の原動力！～

平成28年熊本地震により被災された皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。

独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部（所在地：福岡県福岡市、本部長：齊藤 三）は、九州経済産業局、熊本県および中小機構が運営する中小企業大学校と協力して、平成28年4月に発生した熊本地震からの復旧・復興を加速させ、熊本経済の創造的復興につなげる取り組みとして、「復興支援セミナー」を開催いたします。

東日本大震災において甚大な被害を受けながらも復興に取り組み、成果を出されている中小企業の経営者の方々をお招きし、復興に向けた取り組み（グループ補助金の活用等）についてお話しいただきます。また、東日本大震災の復興支援アドバイザーとして活動した中小機構の専門家より、東北地域での支援制度や復興の過程についてご紹介いたします。

開催概要

- 開催日時 平成28年10月31日（月曜） 13：30～16：30
- 開催場所 KKRホテル熊本「城彩」（熊本市中央区千葉城町3-31）
- 講師 ケー・エス・ケー株式会社仙台事業所 元常務取締役 菅野 洋一 氏  
株式会社八幡台やまたまや 専務取締役 幸徳 信市 氏  
中小機構九州 復興支援アドバイザー 西村 哲雄
- 主催 中小機構九州本部・中小企業大学校直方校・人吉校  
九州経済産業局、熊本県
- 申し込み チラシ裏面の申込書に記載のうえ、FAXにてお申込みください。

【講師プロフィール】

- 菅野 洋一 氏（ケー・エス・ケー株式会社 仙台事業所 元常務取締役）[仙台港特区製造グループ]  
宮城県が策定した「民間投資促進特区」に存し、特定業種である木材産業を中心とした製造業を主体とする7社のグループである。構成員の生産規模は県内屈指の規模を有し、業界内でも主導的な立場で、高いシェアを維持している。また、仙台港は、高速道路網、鉄道がワンストップで揃い、製造・物流業等の県内屈指の企業集積地であり、その中でも当グループは極めて専門的で高度な生産技術を駆使している。
- 幸徳 信市 氏（株式会社八幡台やまたまや 専務取締役）[うえだ商店会グループ]  
うえだ商店会は、小売店・飲食店・旅館業を始めとする異業種72加盟店からなり、いずれも「植田駅から徒歩10分圏内」に立地する店舗である。申請は25社1団体で「全てが整う商店街」を目指す趣旨に賛同する事業主である。昭和54年より今年で第33回目を迎える歩行者天国（例年2万5千人以上の来場者）を始めとする街なかに賑わいを創出するイベントの開催、不足業種・業態を埋めるテナントの誘致・起業支援、高齢者向けの宅配サービス・移動販売の展開などの事業に積極的に取り組んできた。
- 西村 哲雄（中小機構九州 復興支援アドバイザー）  
コンピュータメーカー退職後、2008年に株式会社匠IT研究所を設立。同時に独立行政法人中小企業基盤整備機構で、経営改善や販売促進資金調達等の支援活動を実施。2011年3月11日の震災以降、同機構の「震災復興支援アドバイザー」として被災企業の復旧復興の支援活動を開始。特にグループ補助金の申請は、30グループ、600社以上の支援実績を持ち、その他の震災関係の復興補助金申請にも精通し、現在でも多くの支援活動を継続。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

中小企業大学校 人吉校 担当者：上村

電話：0966-23-6851 FAX：0966-22-1456

ホームページ：<http://www.smrj.go.jp/inst/hitoyoshi/>